

支援プログラム（放デイ） 20250321版

作成日 7 年 3 月 1 日

法人（事業所）理念		<p>にんげん力。育てます。</p> <p>「にんげん力」を身につけるために必要な遊び・野外体験を提案実践し、“自分で考え、行動する思考”を育み、若者が「0を1に変える力」で課題や困難に向き合うたくましい未来を創ります。</p>		
支援方針		<p>放課後等ディサービス事業所「つむぎ」では、障害や心身の発達に気がかりのあるお子様に、発達支援の専門スタッフが個々の発達状態と健康面に最大限配慮をしながら「支援」にあたっています。「支援」の提供に際しては、以下①②③④を基本方針とします。</p> <p>①発達障害が病気ではないことが明らかになった今、昭和平成と長年にわたり行われてきた「療育」を終了し、子ども間でのぶつかり合いや葛藤を調整しなければならない機会が得られるように、Ⓐグループやインクルーシブでの生活に重きを置く Ⓑ数量・置き場所を熟慮して物を配置し、必要な場面で必要な量のみの言葉がけ・介入を行う</p> <p>③子ども自身が、施設内の全ての部屋・場所へ自由に行き来し、自ら活動・玩具・教材・絵本・運動遊具・生き物を選びとり、自ら触れ、10よりも100の探索ができる環境を構成する</p> <p>④放課後等ディサービスガイドラインでも示されている“放課後児童クラブ運営指針「育成支援（放課後児童クラブにおけるこどもの健全な育成と遊び及び生活の支援）」の内容を理解したうえで、支援にあたる</p>		
本人支援	健康・生活	<p>健康状態の維持や向上、生活習慣や生活リズムの確立、基本的生活スキルの獲得に向けて、個々の発達段階と健康面を最大限配慮しながら、以下の支援を行います</p> <p>【育みたい力】様々な人と関わりながら、健康で安全な生活に必要な習慣や態度を身につける／自分で考え行動する力／生活に必要な事を行ったり、見通しをもって行動する力・危険な物との距離の取り方・危険回避力・生活力を獲得する</p> <p>【支援内容例】畑仕事、戸外活動、長距離散歩、火水土に触れる経験・食育・調理活動、雑巾がけ、生き物の世話、針仕事、工具や刃物を使用した活動、掃除 等</p>		
	運動・感覚	<p>運動機能の獲得・活用・向上、感覚の活用・個々の特性を自ら触れて知る、生活力や手指の感覚を獲得するために、以下の支援を行います</p> <p>【育みたい力】生活・労働・活動や遊びを通して、楽しみながら身体全体を動かし、筋力・柔軟性・身のこなし等、様々な身体能力を養う／戸外で十分に体を動かし、遊ぶ楽しさや心地よさを味わいながら、体力と様々な感覚を養う</p> <p>【支援内容例】戸外遊び、長距離散歩、登山、裸足北、築山の登り降り、火水土に触れる経験（その他氷や湯等を含む）、木登り、様々な素材を使用した運動や遊び、針仕事、あやとり、折り紙、工具や刃物を使う活動 等</p>		
	認知・行動	<p>様々な認知発達段階の子・興味関心の異なる子が、10よりも100の探索ができる物的環境を構成したうえで、以下の支援を行います</p> <p>【育みたい力】生活を通じ、身近な環境に関わり、様々な事象の発見や探求することを楽しみながら考える力を養う／他児との生活空間の共有・活動や遊びを通して、やってみたいこと・思い通りにならないことを実際に経験し、葛藤調整力・自分で考え行動する力を育む／主体的に活動や環境に関わり、自己決定・選択できる環境の中、「やってみよう」とする気持ちを育む／様々な物との距離の取り方を経験や失敗を通じて知っていく、危険回避力・危険な物との距離の取り方・生活力を育む／労働を通じて自己肯定感を高め「働く意欲」を育む</p> <p>【支援内容例】戸外遊び、遊びを選択したり自ら遊びを創り出す経験、遊具を使った遊び、火水土に触れる経験（その他氷や湯等を含む）、言葉での伝えあい、地域交流、世代間交流、施設間交流 等</p>		
	言語 コミュニケーション	<p>言語の理解と表出、言葉での伝え合い、葛藤調整力の獲得に向けて、以下の支援を行います</p> <p>【育みたい力】やりとりを通して、自分自身の気持ちや要求を友だちや身近な大人に伝える／表現する楽しさを知る／生活、遊びを通して文字や言語の理解や伝わる経験や楽しさを感じることのできる環境の中で言語・コミュニケーションの力を育む</p> <p>【支援内容例】友だちとのやりとり・言葉での伝え合い、うた、紙芝居・絵本、ルールある集団遊び、商店街ツアーや地域交流、世代間交流、施設間交流 等</p>		
	人間関係 社会性	<p>愛着形成と安定、生活・活動・遊びを通じた社会性の向上と集団参加、行動や気持ちをコントロールする力の獲得に向けて、以下の支援を行います</p> <p>【育みたい力】友達とのトラブルや思い通りにならない経験を通じ、自分の気持ちに折合をつける力を養う／身近な人や友だちとの関わりの中で様々な感情や共感することを経験し、自分の気持ちや他者の気持ちに気付けるようになる／生活や遊びを通じ、仲間と協働する力・葛藤調整力を体得する／自分の力で行動することの充実感を感じられるようになる</p> <p>【支援内容例】毎日の生活・活動（畑仕事・戸外活動・生き物の世話・雑巾がけ・長距離散歩等）、集団遊び、言葉での伝えあい、子ども同士のやりとり、地域交流、世代間交流、施設間交流 等</p>		
家族支援		利用児のご家族や周囲の環境調整などにおいて、以下の支援を行います ・ご家族からの相談受付 ・進学や就労等に向けた保護者懇談会 ・からだと命の大切さを学ぶ～幼児期からの性教育～ 等	移行支援	利用児のライフステージへの移行や生活の場の充実などにおいて、以下の取組を行います ・進学や就労に向けた相談受付 ・進学や就労に向けた保護者懇談会 ・移行先との情報共有・連携 ・個別情報提供シート等の作成・共有
地域支援・地域連携		事業所がある地域での支援や連携において、以下の連携・取組を行います ・利用児の所属校等への訪問と情報連携 ・近隣の学校・会社等への訪問・見学・交換研修 ・青空保育（地域の公園などで子育て支援を行う） ・地域・商店街ツアーや ・銭湯でお風呂の日（みんなで銭湯へ行く日） ・地域公開講座 ・自治体等との情報共有	職員の質の向上	職員の質の向上や研鑽などにおいて、以下の取組を行います ・園・施設内会議 ・新任・中途・年代別研修 ・業務改善研修（呼称：子育ての質を上げる会議） ・外部研修（園長大学・保育士大学）の受講 等
主な行事等		<p>・毎日のおやつ作り ・長期休み期間中の昼食作り ・登山（土曜日） ・針仕事（雑巾縫い）、刃物を使用した活動（干し柿づくり） 等</p>		